

**** 相談活動50年、一人でも入れる組合です **** 支部携帯：090-8109-7682
TEL:044-811-4138 FAX:044-811-4144 メールアドレス:jmitu-kawasaki@aioros.ocn.ne.jp

川崎支部第73回 定期大会



JMITUの組合員を増やして働く者の 生活と権利を守ろう！

今期も引き続き委員長になりました長谷川です。
組合員減少と高齢化で川崎支部は大変厳しい状況になっています。働く者の生活と権利をまもる為にJMITUの組合員が増えないと、今の日本では生活がよりいっそうに厳しくなる事は必至です。JMITUの組合に1人でも多くの加入を訴えます。JMITU川崎支部 執行委員長 長谷川 清

2023年7月23日(日) 所で第73回定期大会が開かれ
13時30分より川崎支部事務 した。参加は10名で委任状は6

名で成立。大会は議長を三和分会の細谷静雄さん、書記を三和分会の小林さん、司会を浅岡さんで進めていきました。選管は三和分会の細谷あつ子さんと崎陽軒の入江さん。

議案提案

総括(浅岡)、方針(長谷川)、決算(光田)、会計監査(澁谷)、予算(光田)、事務所管理(今野)、共済(矢部)の提案・報告がありました。

来賓挨拶

川崎労連事務局長の古根さん
組織拡大が重要なテーマとなっています。海外に目を向けている

と、アメリカではスターバックスで組合が活躍している。何千人もの労働者が働く環境の改善を求めてストライキを続けている。海外での活動を学んでいます。
川崎では川崎市独自の「ぜん息(そく)患者医療費助成制度」が廃止になりました。

川崎北合同法律事務所の林弁護士さん

解雇がお金さえ払えば自由になされている。フリーランスという社会保障が非常に貧弱になっている。問題意識を持った組合の存在意義が増々増しているのではないかと。法律だけでは解決できない労働相談がたくさんあり、きちんと話あって労働者の立場に立って解決をされているJMITUの組合がある事は助かっています。

ワーカースネットの活動については、(7月21日)溝の口で街頭労働相談では労働組合と一緒に対応しました。相談者の方は60代の女性が保育園の清掃の作業をしていて、『外の作業はきついので室内の作業に変えてもらえない

2面へ続く

1面から

かと話をしたら「それは出来ない」と言われた。』相談者からの連絡待ちになっています。

神奈川地本の庄司書記長

7月にJMIU中央の定期大会に参加しました。組織拡大が重要です。

JMIUの組合は現在全国で4000人台の組合になっています。神奈川地本もコロナの影響で拡大が進まない。少しでも純増を進めたい。存在感のある組合作りを一緒にめざしましょう。

大会発言よみ

日本シャッター分会(じつしん)

社長が交代し春闘で数年ぶりの賃上5000円の回答が出た。春闘では退職金の問題。

定年を65歳まで伸ばす要求はないのか。

今いる組合員の意見を拾い上げる意味で対策会議をやった方がいいのではないか。

崎陽軒で判ったこと

入社後17年間で初めての団交で、会社側の姿勢が判ってきました。

組合員入江さんの感想は、『崎陽軒は、何でも通ると思たら間違いだ。人事もでたらめ、パワハラも』と言っています。

今春闘では、食事手当についての説明が、二転三転し、22年10月に400円から480円に変えていたことがわかったり、賃上げ交渉では9,600円(日額)の根拠も示さず、正社員との差も示さず、業績も言わない。

夏季一時金は、6万円の回答、なぜ6万円かは、一時金は規定により、勤続年数、時間、評価で決めているとの説明に終始しました。本人には内容の説明を行うのかと確認したら、希望日を指定すれば説明すると回答がありました。また、団交で合意した事項は協定書を取り交すことと、組合は、4大闘争を行う事を宣言しています。崎陽軒は、従業員の要望を聞く姿勢をもっていて、敏感に反応します。

今後は秋闘の課題として職場の細かい要求を調べる方法やアングレートの内容・渡し方等、対策会議で検討をしていきます。

事務所管理委員会(じむしょ)

空き室が6室ある。不動産屋からマンションマンションとしての利用提案もる。

経年劣化を含め配管の更新工事、各屋のリフォームも検討していきたい。対策会議も必要。

すべての議案は全員賛成で承認・採択されました。

スト権確立

- ① 23秋季年末闘争要求に関する対経営者統一スト権
- ② 「解雇自由化」などの労働法制改悪阻止、雇用と権利をまもる統一スト権
- ③ 消費税5%への減税、社会保障を充実させ、くらしをまもる統一スト権
- ④ 憲法改悪阻止など平和と民主主義をまもる統一スト権

役員選挙

新役員は全員満票で信任されました。

長谷川委員長の音頭でガングロウ三唱で大会終了

大会終了後の懇親会

懇親会を呼びかけ、残っているメンバーで乾杯をして、ささやかな交流会をしました。コロナ禍で交流会が出来なかった事を考えると皆と対面で飲めるのは良いもんだ。

これからは交流会が多く出来ればと思います。

大会に参加された方々猛書の中に参加させて頂き苦勞様でした。

【記・小林】

第73回役員体制

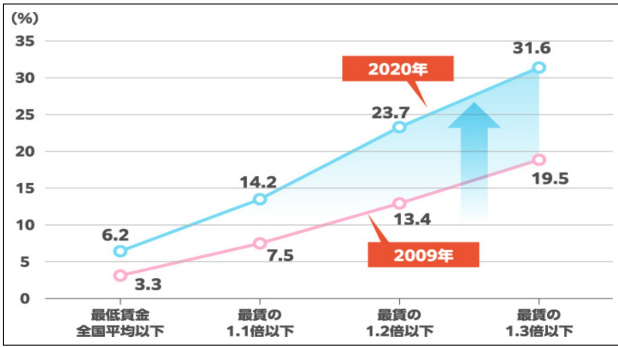
執行委員長	長谷川 清
副執行委員長	矢部 常次
副執行委員長	細谷 静雄
書記長	浅岡 正夫
執行委員	光田 道雄
執行委員	小林 正一
会計監査	石田 洋司
会計監査	澁谷 久美

最賃 全国一律1500円に!

中央最低賃金審議会(厚労省諮問機関) 23年度の最賃(最低賃金)引き上げの目安額を全国平均1002円決めました。

最賃ギリギリ 約3割

都留文科大の後藤道夫名誉教授の試算(左のグラフ参照)では、2009年と2020年を比較すると、最賃の全国平均の1.3倍以下の賃金で働く労働者は、



労働者全体の19.5%から31.6%に増えたとしています。(現在はその差はもっとひろがっていると推定できます) 2022年10月からの最賃の全国平均は961円で、その1.3倍は1249円となり、以下の最賃ギリギリで働いている労働者は約3割強になります。最賃1500円の実現で多くの労働者の賃金上げができます。

地域別でなく 全国一律最賃を!

①生活費に差はない

全労連の調査では、最賃が最も低い高知県(853円)と最も高い東京都(1072円)の最低生計費を比べてみると、どちらも月額25万円で差がありません。(右下のグラフ参照・時給換算)

②世界では

全国一律がほとんど

世界では最賃「全国一律」

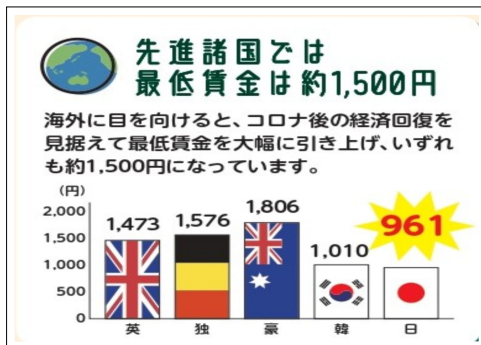
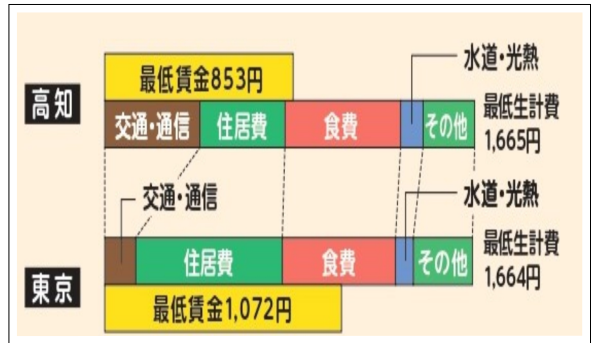
③地域の活性化

交通が発達した現代では、都市部と地方で最賃に差ができる。(生活費が地域で差がないので)安い賃金で働く可能性が高い若者や女性に続々と地方を捨て都市部に集中してしまいます。

④スタンダードな

経済政策

日本以外の先進国の最低



最賃はどのくらい決まるのか

厚労省のホームページでは、最賃は、「公益代表、労働者代表、使用者代表の各同数の委員で構成される

賃金はとくに1500円以上になっていきます。なぜそうなったかと言うと、各国の政府が物価上昇に合わせる最低賃金を継続的に引き上げたからで「全国一律最賃の引き上げ」は極めてスタンダードな経済政策といえます。

3面から

最低賃金審議会において議論の上、都道府県労働局長が決定しています。」

となつています。ところが労働者代表は全て連合の組合で占められていて、全労連の組合は1つも入っていません。全労連は5月31日労働者委員の偏向任命に抗議をしていますが、全国一律最賃の大幅改善が進まない理由の一つでもあると思えます。

毎日新聞社説でも

岸田文雄首相は1000円達成の目標を掲げますが、物価高を勘案すれば不十分だろう。・・・時給1000円では、年間フルタイムで働いても年収は200万円にとどまる。1人暮らしの労働者が安定した生活を送るには、1500円程度が必要とも言われており、底上げが欠かせない。(2023年7月3日)

地方議会 最賃引き上げ求める意見書

2020〜22年の3年間で、最賃の引き上げなどを求めて9道府県議会が意見書を可決しています。

◎富山県の意見書は、全労連が実施した調査に触れ、「地方では交通費などの負担が大きく、最低生計費に大きな格差があるとは認められない」としています。

◎京都府は、「働く人たちの経済的困窮を食い止める最低賃金の改善と一体に、中小企業、個人事業主に対する直接的に負担を軽減する方策の推進など、実効性のある支援が不可欠」と強調しています。

◎岩手県の意見書は、最賃引き上げとともに全国一律制の確立と地域間格差の是正、中小企業支援を要求しています。

◎北海道、新潟県などは、

若者の都市部への流出などへの懸念を指摘しています。(新聞赤旗2023年7月18日より抜粋)

リスクリング(学び直し)のまやかし

JMITU第16回定期大会の特別決議で「政府は、低成長分野から成長分野への労働移動を円滑化すれば「構造的賃上げ」が実現すると主張するが、これは、保育・介護などケア労働や中小零細企業の低賃金は置き去りにする政策にすぎない」と述べています。政府はリスクリングによりデジタル産業への転職を推進しているが、労働移動ではなく、最賃ギリギリで働くケア労働者や中小零細企業の労働者の賃金改善こそが必要です。全国一律1500円の最賃の実現こそ、なにより必要です。【細谷静雄 記】

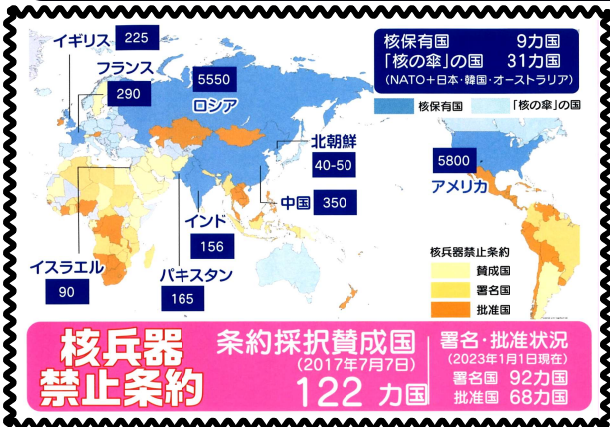
7月の登戸駅未組織宣伝 暑い中チラシ百枚配布

7月15日(土)10時より、登戸駅連絡通路にて第12回目の未組織宣伝を実施しました。メンバーは、浅岡、長谷川、細谷、矢部、小林で、神奈川地本から15Bの片寄さんが応援に駆けつけてくれました。ポータブル拡声器で宣伝を行い、JMITUが取組んでいる夏季一時金闘争で昨年をうわまわる回答の宣伝、岸田内閣が押し進めようとしている大軍拡の危険性、内閣支持率の低下を招いたマイナンバーカードの入力ミスと保険証紐づけ問題、止まらない物価高騰と大増税、そして10月に改訂となる最低賃金では政府案の1,000円では低すぎると訴え、1時間で100枚のティッシュと川崎支部のパンフを配布しました。来月は8月23日水曜日に久地駅で夕方5時半から実施します。(記 浅岡)



原水爆禁止2023年世界大会

被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を
人類と地球の未来のために



広島と長崎に人類史上初めて原子爆弾が投下され、一瞬のうちに二つの都市が破壊され、21万人もの命が奪われてから78年になります。生き残った被爆者も原爆症によって命を奪われ、あるいは健康を脅かされています。核兵器は、人間らしく生きることも、死ぬことも許されない悪魔の兵器です。

ロシアによるウクライナ侵攻から1年半。プーチン大統領は核使

用の威嚇を繰り返し、3月25日には、ロシアの隣国ベラルーシへの戦術核配備を決定しました。北東アジアでも北朝鮮の核・ミサイル開発、核弾道ミサイル発射が繰り返され、それに対応して、米国を中心に日本と韓国なども、危険な軍事演習を繰り返し、軍拡と「核抑止」の政策が緊張と危険を高めています。

打倒する力ギは国連憲章にもとづく紛争の平和解決と核兵器の全面禁止にあります。8月の世界大会は、国連や核兵器廃絶のために行動する諸

政府と連帯・行動し世界の市民社会の運動を総結集します。また唯一の被爆国であるこの日本を、核兵器禁止条約に参加し、核兵器廃絶をリードする国に変える共同の大会です。

《記：矢部》

今年の世界大会は、メイン会場を長崎（8月7日〜9日）で行われます。

JMITUでは、参加者を募り、川崎支部から小林正一さんが参加します。後日になってからも含め「頑張っている」のカンパをお願いします。（支部執行委員まで）

国際会議 ●会場：広島 JA ビル

8/4 (金) 開会／第1セッション
14:00～18:00
「被爆者から世界へ」

8/5 (土) 第2セッション
9:30～17:30
「核兵器の禁止、核兵器のない世界の実現」

第3セッション
「核兵器のない平和で公正な世界—市民社会の連帯と行動」
閉会

ヒロシマデー集会

8/6 (日) ●会場：広島県立総合体育館・グリーンアリーナ
13:00～15:30

世界大会・長崎

8/7 (月) 開会総会 ●会場：長崎市民会館体育館
15:00～17:30

8/8 (火) 政府代表と市民の対話
9:30～
/分科会 / 動く分科会

8/9 (水) ナガサキデー集会 / 開会総会
10:30～13:00
●会場：長崎市民会館体育館

なんぶせん

マイナンバー制度は、2015年10月から始まり、年々そのサービスが拡大されてきました。この間、さまざまなメリットを得ることができた反面「個人情報」の「流失」などが懸念されています▼8年を経過するなかで、マイナンバーカードの発行数は9000万を超えひも付けされています▼しかし、マイナンバーカードをめぐる混乱は深まるばかりです。「本人以外の公的給付金の受取口座の誤登録」「マイナ保険証に他人の情報が登録されたケース」「他人の年金記録が閲覧されたケース」「障害者手帳の誤登録」など、トラブルは多方面で多数におよび個人情報の漏えいという重大な問題が起きています▼特に、「マイナ保険証」について、全国保険医団体連合会の調査では、医療機関で5493件ものトラブルが発生し、いったん10割を徴収した例が1291件あり、診察を受けずに帰宅した人もいたとの報告もあり、このまま保健証廃止を強行すればトラブルは108万件以上にもなるという推計も発表されています▼マイナンバーカードと保険証の一体化によるトラブルは、他人の医療情報がひも付けされてきたなど、命にもかかわる危険があり絶体にあつてはならないことです▼岸田政権と自民、公明、維新、国民民主が強行したマイナ保険証に対し批判が多くなっています。私は従来の紙の健康保険証をなくすなど強く求めたい。

《シヨージ》

労働相談・労働組合作りはJMITU川崎支部へ、助け合い共済制度あり

ナンバープレース7112号の答えは
A=3、B=4、C=4、D=2 でした。

6	5	3	2	4	8	1	9	7
2	9	7	6	A	1	4	5	8
8	4	1	5	9	7	3	6	2
1	6	5	4	2	9	7	8	3
B	8	9	1	7	3	6	2	5
3	7	2	8	5	6	9	4	1
5	3	6	7	8	4	2	1	9
9	1	8	3	6	2	5	7	C
7	D	4	9	1	5	8	3	6

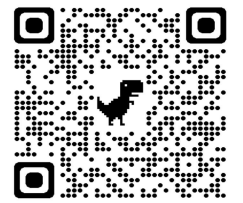
＝原稿をお送りください＝

支部報読者の皆さん、支部組合員の皆さん、サポーター組合員の皆さん。いかがお過ごしでしょうか。コロナ蔓延が収まりませんが、世の中は、お祭りモードで、『盆踊り』『花火大会』『町内のお祭り』などが盛んに行われ、どの行事も人出が盛んです。また、戦争体験・原水爆など、痛ましい出来事を思い出される方も多いのではないのでしょうか？どのようなテーマでも構いません、皆さんの思いをお寄せ戴けませんか。世の中の矛盾や黙っては居られない事、『マイナンバーカード』『ビックモーター』などテーマは何でも結構です。暑さを吹き飛ばす皆さんの原稿をお待ちしております。

支部報編集委員会一同

《クイズの結果》 賞品は500円相当です。解答者は5名全員正解、5名の方が当選です。

- 澁谷裕之進さん（三和分会家族）・・・図書カード
- 尾崎康尚さん（日本シャッター分会）図書カード
- 石田洋司さん（合同分会）図書カード
- 長谷川綾子さん（三和分会家族）クオカード
- 菅原祐三さん（支部報読者）・・・図書カード



JMITU
川崎支部

今後の日程

- 8月05日（土）労働相談（支部事務所）13：00～
- 06～09日 原水爆禁止2023年世界大会（長崎大会）
- 09日（水）第1回支部執行委員会（支部事務所）19：00～
- 12日（土）労働相談（支部事務所）13：00～
- 18日（金）ワーカーズネット街頭労働相談（川崎駅）19：00～
- 19日（土）労働相談（支部事務所）13：00～
- 総がかり行動（衆議院議員会館前）14：00～
- 23日（水）第1回末組織宣伝（久地駅）17：30～
- 第2回支部執行委員会（支部事務所）19：00～
- 26日（土）労働相談（支部事務所）13：00～
- 29日（火）ワーカーズネット運営委員会（ZOOM）18：30～

《秋闘・年末闘争日程》

- 9月20日（水）統一要求日
- 10月 4日（水）回答指定日
- 10月24日（火）年末一時金・統一要求日

共済・カンパ等は：郵便振込口座00210-5-89254 名称：JMITU川崎支部